

愛媛県宇和島湾で得られたテンジクタチ

清水孝昭¹・後藤直登¹

¹ 愛媛県農林水産研究所水産研究センター



写真1 *Trichiurus* sp. 2 テンジクタチ (TKPM-P 24144) 上: 全身, 左: 頭部 (同一個体)

備考

分類体系および科, 属の標準和名は中坊・土居内 (2013) に準拠した. 日本において本種は東京湾外湾から沖縄島, 八重山諸島にかけて記録され, 四国では土佐湾, 高知県以布利, 宿毛から報告されている (木村・松井, 2022). 愛媛県では宇和海南部に位置する愛南町の深浦漁港に水揚げされた写真があるが (高木ほか, 2010), これより北部では記録がない (辻・平松, 1987). 本報告は登録標本に基づくものとしては愛媛県並びに宇和海初記録である.

引用文献

- 木村祐貴・松井彰子. 2022. 大阪湾初記録のテンジクタチ. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 17: 16–19.
- 中坊徹次・土居内龍. 2013. タチウオ科, 中坊徹次 (編) 日本産魚類検索 全種の同定, 第三版. 東海大学出版会, 秦野, 1644–1647, 2221–2224.
- 高木基裕・平田智法・平田しおり・中田 親. 2010. えひめ愛南お魚図鑑. 愛南町, 愛媛. 250p.
- 辻 幸一・平松 亘. 1987. 宇和海産魚類目録-II. 南予生物, 2: 1–15.
- 柳川晋一・渡邊精一. 2009. 四国産タチウオ *Trichiurus japonicus* とテンジクタチ *T. sp. 2* の形態形質比較による簡易判別法. 水産学会誌, 75: 213–218.

(2022年12月29日受理, 2022年12月30日公開)

種の記録

Trichiuridae タチウオ科

Trichiurus sp. 2 テンジクタチ (写真1)

標本 徳島県立博物館魚類標本 (TKPM-P 24144)

採集年月日: 2021年10月6日, 1個体, 全長 783.3 mm, 肛門前長 297.4 mm, 24145, 採集年月日: 2021年11月11日, 15個体, 全長 206.7–506.0 mm, 肛門前長 68.3–170.3 mm. 採集場所: 愛媛県宇和島湾 (宇和島水産物地方卸売市場にて収集). 採集方法: 旋網.

種の特徴

体は強く側偏して細長く, リボン状に伸長する. 頭部は側扁し, 両顎先端は尖る. 下顎は上顎より前方へ突出する. 上顎に二対の強い犬歯状歯を有する. 頭部背縁は吻端から背鰭基底部にかけて直線的で, 両眼間隔域は窪まない. 間鰭蓋骨の後縁は前方へ緩やかに湾入する. 尾部は緩やかに細くなり, 先端はひも状. 腹鰭, 尾鰭を欠き, 臀鰭軟条は皮下に埋没する. 体表に鱗はなく, グアニン質の薄層で覆われる. 体色は銀白色で, 頭部背縁は暗色. 背鰭は黄色味を帯び, 前方の5鰭条付近までは暗色味を帯びる. 胸鰭基底周辺は黄色味を帯び, それより先端にかけては暗色. 目の虹彩は黄緑色がかった白色. 口床は淡色. 柳川・渡邊 (2009) の全長と肛門前長による判別関数の値はすべての個体で $z < 0$.

連絡先: 清水孝昭 (e-mail: simizu-t@sky.hi-ho.ne.jp)

(Takaaki Shimizu and Naoto Goto. 2022. Record of *Trichiurus* sp. 2 (Trichiuridae) from Uwajima bay, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 22023)